

# 樹 芸 研 究 状 況

—都道府県林試を中心として—

村 野 紀 雄

## は じ め に

樹芸の意味には、造園樹木など環境緑化の関係のもの、クリ・クルミなど特用樹木のとりあつかいが含まれるが、ここでは、最近になって脚光をあびてきた自然保護や環境緑化のなかの造園的な要素の強い樹木関係に限定して都道府県の林業試験場を主とする関係機関の研究状況をとりまとめたものである。とりまとめの方法は、まず全国試験研究機関名鑑（株式会社ラテイス、昭和46年3月1日発行）によって関係の研究内容をもつ機関をひろい出し、そのそれぞれに文書で照会し、これに対する回答が得られなかった機関や名鑑によっても不明確なものは昭和45年度農林水産試験研究年報林業編によっておぎなつて次の4項目に統一したものである。1. 担当 2. 現在の研究 3. 研究予定 4. 研究実績。把握できなかった項目は空白とした。また造園関係のたとえば花木などの試験研究は、少ないながらも古くから園芸試験場・農業試験場の一部や、造園・園芸関係の大学でもとりあつかわれてきているので、上記名鑑によって得られた栃木県農試鹿沼分場、東大農学部附属園芸実験所、東大農学部附属樹芸研究所、東都大学理学部附属植物生態研究施設の関係研究項目を附記する。なおこのほか公私立の大学等にまだ多く造園関係の研究室が存在するが、上記資料でもつかむことができなかったものでそれらについては時をあらためて明らかにしたい。

以下、記載には正確精細を欠く面もあるが林試を中心とするこの方面の大体の傾向がつかめれば幸である。この文をまとめるにあたって資料供与等にご協力をいただいた各機関に誌上を借りてお礼を申しあげたい。

## 概 略

全国公立林業試験研究機関49のうち樹芸関係の研究テーマをもっているのは青森県林試など18機関あり、そのうち樹芸専門の組織をもっているものは北海道立林試の樹芸樹木科、静岡県林試の特産樹芸研究室、兵庫県林試の緑化センターの3機関にすぎない。その研究歴史は長いもので4～5年でほとんどが最近2～3年の間に始められたものである。研究内容は現在および予定とも花木類の育種・育苗技術（とくにさしき試験が多い）が圧倒的に多く、また大気汚染に関連する研究が国立林試を中心として各林試にわたってみられることがめだっている。いずれもこれからの研究発展に期待がよせられるものである。

## 研究状況

### 北海道立林業試験場

担 当 樹芸樹木科

現在の研究 樹芸樹木の育種的研究○樹木の管理技術の研究○街路樹に関する研究○大気汚染の林木に与える影響に関する研究。

研究予定 上記継続

研究実績 北海道の街路樹の実態について、○エゾシャクナゲの生態について○花木類のさしき増殖方法について○ツツジ・シャクナゲの実生方法について。小中学校教科書にあらわれる樹木と実際の知識、小庭の生育について

### 青森県林業試験場

担 当 育林科

現在の研究 寒冷地の街路・庭・公園の導入と養成技術

研究予定 上記継続

### 福島県林業試験場

担 当 育林研究室

現在の研究 煙害緑化に関する研究

研究実績 煙害緑化の研究

### 茨城県林業試験場

担 当 育種部

現在の研究 大気汚染による樹木の影響調査○都市およびその近郊における樹木の生育状況調査○緑化樹木の増殖に関する研究○緑化樹木の病虫害に関する研究

研究予定 上記継続

### 栃木県林業センター

担 当 造林保護部

現在の研究 緑化植物増殖試験（シャクナゲ・アカシヤ）

研究予定 上記継続○緑化植物（樹）の肥培管理と移植

研究業績 ナツツバキのさし木○シャクナゲツツジの実生○シャクナゲの赤ざし○ヤシオツツジの赤ざし。

### 群馬県林業試験場

担 当 育種経営課

現在の研究 環境緑化試験（花木栽培試験）

研究予定 シャクナゲの増殖試験（1. さしきの適期の究明 2. シャクナゲの育苗）  
 ○レンゲツツジの増殖試験（さしきの適期の究明）

#### 埼玉県林業試験場

担 当 育林研究室、経営研究室

現在の研究 環境緑化に関する試験○花木類のさしき試験○大気汚染地域の樹木におよぼす影響

研究予定 上記継続

研究実績 花木類のさしき試験○臨海工業地帯の環境緑化に関する研究

#### 千葉県林業試験場

担 当 経営研究室

現在の研究 樹芸樹種の増殖試験（さしき試験中心）

研究予定 耐公害性樹種、海浜の木本植物（特に海岸砂利用樹種）のさしき活着率調査

研究実績 花木類の増殖試験

#### 神奈川県林業試験場

担 当 特殊林産研究室、保護研究室

現在の研究 環境緑化に関する研究（観賞樹木繁殖育苗に関する試験、緑化樹木植栽試験）

予定研究 上記継続

研究業績 土壌改良剤施用量試験

#### 福井県林業試験場

担 当 育林係・経営係

現在の研究 樹木の公害防止試験

#### 静岡県林業試験場

担 当 特産樹芸研究室

現在の研究 樹木増殖、育成試験（樹木苗木、種子の収集）○樹木特性調査（造園樹木の観点から）○開花竹林施業改善試験○大気汚染の樹木におよぼす影響○見本園、樹木園の整備、  
 ○県立森林公園植生調査

研究予定 上記継続○県内に自生する特殊な植物の分布調査、群落調査

#### 愛知県林業試験場

担 当 調査研究係

現在の研究 環境緑化（緑化木の増殖、庭園木、盆栽および山草、シャクナゲ増殖）

研究予定 上記継続

#### 京都府林業試験場

担 当 試験研究課

現在の研究 野生花木類選抜増殖試験

予 定 研 究 上記継続

#### 兵庫県林業試験場

担 当 緑化センター、造林科

現在の研究 瀬戸内海岸地帯の樹木分布調査○緑化造園樹増殖試験（ホルモン剤効果試験、緑化樹苗畑除草剤利用試験、さしき時期別試験、マルチング農ポリによるさしき試験、未利用広葉樹の緑化造園樹としての利用試験）○大気汚染による樹木衰退防除の試験○海岸埋立地の工場緑化試験

研究予定 上記継続、庭園樹造成試験、都市の緑化

研究実績 大気汚染と樹木の関係

#### 奈良県林業試験場

担 当 育種研究室

現在の研究 造園用樹木の養成 ○耐公害樹養成試験

研究予定 上記継続

#### 和歌山県林業試験場

担 当 林産部、保護部

現在の研究 花木等園芸樹の山地栽培適応調査○山地野生園芸樹の利用開発に関する試験  
○ウンゼンツツジの増殖試験○一般花木、庭園樹の樹苗養成

研究予定 花木等園芸樹の山地栽培のための適性樹種の選抜、経営事例の調査○アヤビ、シャクナゲ類、ケヤキ、モミジ類の利用開発、増殖法の研究○耐公害樹および環境緑化樹の養成

研究実績 花木等園芸樹の山地栽培適応調査○ツバキの噴霧浄水装置使用の発根試験、  
○ガラス室内ミスト装置利用によるツバキの発根調査

#### 岡山県林業試験場

担 当 特産研究班、保護研究班

現在の研究 岡山県推奨緑化樹の増殖技術改良試験○山地自生緑化樹木の育成技術開発試験  
○大気汚染の林木におよぼす影響

研究予定 上記継続

研究実績 切花用樹木養成技術開発試験○緑化樹育成技術改善試験

#### 徳島県林業試験場

担 当 育種特産科、造林経営科

現在の研究 ヤマモモの樹形誘導に関する試験○庭園木の仕立方○盆栽の仕立方○特殊材  
生産に関する研究

研究実績 ヤマモモの育苗および特性調査

研究予定 上記継続

**農林省林業試験場**

担 当 造林部、土壤部、浅川実験林

現在の研究 大気汚染の林木の生育におよぼす影響、樹木の耐有毒ガス性の判定（指標植物の探索）

研究予定 大気汚染による林木被害の測定

**農林省林業試験場赤沼試験地**

現在の研究 緑化樹の移植に関する研究

研究予定 都市近郊の緑化に関すること（ノコグズ堆肥の樹木移植増殖技術への応用など）

**栃木県農業試験場鹿沼分場**

現在の研究 花木類育種ならびに育成試験

研究予定 サツキ、ツツジ類の品種改良

研究実績 サツキ類の栽培法の確立

**東京大学農学部附属園芸実験所**

担 当 研究部

現在の研究 緑地樹木の生育におよぼす土壌硬度の影響○緑地樹木の耐湿性に関する研究  
○観賞緑地樹木の種類品種およびその分布に関する研究

研究予定 緑地樹木の生育におよぼす都市環境の影響○観賞樹木の栄養状態の開花におよぼす影響

研究実績 数種の観賞樹木におよぼすジベレリンの影響○千葉市近郊の植生に関する調査研究○造園樹木の冬季さしきに関する研究○花木生殖質保存に関する調査研究

**京都大学理学部附属植物生態研究施設**

現在の研究 高等植物の不良環境に対する適応

**東京大学農学部附属樹芸研究所**

現在の研究 熱帯植物の栽培

（企画指導科）



モンタナマツ